

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律に基づく「経済産業研究所データベース業務民間競争入札」に係る落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年法律第51号)に基づく民間競争入札を行った「経済産業研究所データベース業務」については、下記のとおり落札者を決定しました。

記

1 落札者の名称

株式会社 価値総合研究所

2 落札金額

18,400,000円(税抜)

※ 業務委託期間(平成26年4月1日から平成28年3月末日までの2か年分)の額

3 落札者の評価点

基礎点及び加算点の合計 143点

価格点 4点

評価点 139点

4 落札者決定の経緯及び理由

経済産業研究所データベース業務民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者(1者)から提出された企画書について、総合評価委員会において審査した結果、評価基準を満たしていた。

入札価格については、平成26年1月21日に開札(1月10日入札)した結果、この者が予定価格の範囲内であったことから、この者について総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。

5 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、日本産業生産性データベース(Japan Industrial Productivity database: JIP)を作成するための基礎データを収集・入力するJIP基礎資料収集・入力業務と、RIETI Trade Industry Database(RIETI-TID)自体の作成と経済産業研究所のホームページ閲覧者からの検索に供するRIETI-TID作成等業務の2業務である。

落札者は、統計データの入手及び入力作業工程ごとに実施計画を策定するとともに、業務の責任者を定め、当研究所担当者と連携をとりながら、業務を円滑に実施する。